

A Song in Praise of Love or Four Bits-Gamelan

日本の現代音楽界を代表する作曲家・三輪眞弘が、高松市美術館開館30周年を寿ぐコンサートをプロデュース。2007年に初演され深い感動を与えた、ガムランアンサンブルのための「愛の讃歌」が、フルマント音声合成を得て蘇る。

美術館エントランスホールに出現する伝統とテクノロジーが交錯するエキサイティングな音の空間をお楽しみに！サヌカイトを用いた新曲“石器人たちによる、モノリス礼賛／子音廻し”

を世界初演！

作曲・構成／三輪眞弘 フルマント音声合成／佐近田展康
出演／岡野勇仁（MIDIアコーディオン）マルガサリ（ガムランアンサンブル）
・ 佐久間新+佐久間ウィヤンタリ（ダンス）香川県立高松工芸高校のみなさん

三輪眞弘による高松市美術館開館30周年祝賀演奏会
Masahiro Miwa A Song in Praise of Love or Four Bits-Gamelan

2018.7.14 〈土〉18:00-（開場17:45）
会場：美術館1階エントランスホール

入場料：¥2,500

※未就学児童のご入場はご遠慮ください
前売券は5/22(火)から美術館1階受付および電話予約にて販売
前売券をご購入いただいた先着100名様に特製オリジナルバッグプレゼント！

主催：高松市美術館 企画協力：ナヤ・コレクティブ

問合せ先：香川県高松市紺屋町10-4 TEL: 087-823-1711 FAX 087-851-7250

三輪眞弘による“愛の讃歌”

高松市美術館開館30周年祝賀演奏会

日本の現代音楽界を代表する作曲家・三輪眞弘が、美術館30周年を寿ぐコンサートをプロデュース。2007年に初演され深い感動を与えた、ガムランアンサンブルのための「愛の讃歌」(*1)が、フォルマント音声合成(*2)を得て蘇る。美術館エントランスホールに出現する伝統とテクノロジーが交錯するエキサイティングな音の空間をお楽しみに！さらにサヌカイト(*3、左写真)を用いた新曲“石器人たちによる、モノリス礼賛／子音廻し”を世界初演！

(*1)「ガムラン」はインドネシアに伝わる打楽器等で合奏を行なう民俗音楽のこと。

(*2) 人工的に人間の声を合成する手法の一つ。(*3) 香川県をはじめごく一部の地域で産出される、叩くと高く澄んだ音の出る石。



Masahiro Miwa A Song in Praise of Love or Four Bits-Gamelan

作曲・構成 三輪眞弘 Masahiro Miwa

1958年東京生まれ。1974年都立国立高校入学以来友人と共に結成したロックバンドで音楽活動を始める。1978年渡独、国立ベルリン芸術大学で作曲をイサン・ウンに師事。1985年より国立ロベルト・シューマン音楽大学でギュンター・ベッカに師事する。佐近田展康と共に「フォルマント兄弟」としての創作・思索・講演活動や、CDアルバム「村松ギヤ（春の祭典）」(2012)リリースなどその活動は多岐にわたる。著書に「コンピュータ・エイジの音楽理論」(1995)、さらに「三輪眞弘音楽藝術—全思考 1998-2010」により2010年度第61回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。モノオペラ『新しい時代』(2017年再演)に対しサントリー芸術財団第17回佐治敬三賞受賞(台本・作曲・音楽監督)。現在、情報科学芸術大学院大学(IAMAS)学長。旧「方法主義」同人。



フォルマント音声合成 佐近田展康 Nobuyasu Sakonda

音楽家、メディアアーティスト、メディア理論研究者。独自に開発した歌声のリアルタイム合成による作曲、パフォーマンス作品多数。声と機械をめぐるメディア論考も精力的に発表。著書『Maxの教科書』(赤松正行と共に)、ソロCD『時計仕掛けのエルメス』など。三輪眞弘との人工音声ユニット「フォルマント兄弟」でも活躍中。名古屋学芸大学映像メディア学科教授。

MIDIアコーディオン 岡野勇仁 Eugene Okano

「フォルマント兄弟」の作品「NEO 都都逸」「せんたいドドンパ節」をキーボード演奏にて「夢のワルツ」をMIDIアコーディオン演奏にて世界初演。フォルマント兄弟の合成音声歌唱作品をMIDIアコーディオンやMIDIキーボードで演奏している世界でも唯一の演奏家。東京音楽大学ピアノ科卒業。フランス音楽コンクール第2位、第9回日本室内楽コンクール入選、現代音楽コンクール《競楽4》入選。尚美ミュージックカレッジ専門学校ピアノ学科専任講師。



ガムランアンサンブル マルガサリ Marga Sarii

1998年に創設されたジャワ・ガムラン合奏団で、古典から実験的な作品まで幅広いレパートリーをもつ。世界のガムラン地図のなかでの位置を常に意識し、「共同 / 協働 (コラボレーション)」をキーワードとした活動を展開してきた。三輪眞弘との『愛の讃歌』(2007)、野村誠との楽舞劇『桃太郎』(2001)のほか、マクドナルド・ヴィンセント(米)、デヴィッド・コットロイ(オーストラリア)、ヨハネス・スボウオ(インドネシア)、マイケル・アスマロ(同)らが、マルガサリのために新作を提供している。代表は大井卓也。

【今回の出演】

大井卓也、大坪孝洋、谷口かんな、中川真、西真奈美、西村彰洋、黒川岳(赞助)、本間なほ(赞助)



ダンス 佐久間新+佐久間ウィヤンタリ

Shin Sakuma + Wiyantari Sakuma

2000年にジャワ舞踊リントンシックを結成。伝統舞踊の公演や指導を内外で行う。06年にはインドネシア外務省より功労賞を受賞。新作舞踊の創作や様々なダンサーとの共演、マイノリティの人とのワークショップを展開中。



【交通のご案内】

○JR四国／高松駅下車、南へ徒歩約15分○ことでん／瓦町駅、片原町駅下車、徒歩約10分○バス路線／(ショッピング・レインボーバス)紺屋町バス停下車、徒歩約2分(まちバス)丸亀町参番街下車、徒歩約3分(高速バス)県庁通り下車、徒歩約8分○駐車場／美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車約144台収容)

前売券は5月22日(火)から美術館1階受付にて販売。前売券をご購入いただいた先着100名様に特製オリジナルバッグプレゼント！

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

TAKAMATSU ART MUSEUM